

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年2月8日発行

— 2018.1.29～2018.2.4 —第5週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所						仙台市	宮城県(含む仙台市)							
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第2週	第3週	第4週	第5週	
水痘	1 0.20	1 0.10		1 0.50		3 0.60		10 0.37	16 0.27	135		○	レ	○	レ
流行性耳下腺炎		2 0.20						3 0.11	5 0.08	19					
感染性胃腸炎	29 5.80	20 2.00	25 5.00	11 5.50	6 2.00	14 2.80		141 5.22	246 4.17	1,296	◎	◎	◎	◎	
手足口病					1 0.33		1 0.50	1 0.04	3 0.05	78					
伝染性紅斑				2 1.00					2 0.03	12					
突発性発しん	1 0.20	1 0.10	1 0.20		2 0.67	1 0.20	1 0.50	11 0.41	18 0.31	111	○	○	レ		
ヘルパンギーナ						1 0.20		1 0.04	2 0.03	7					
インフルエンザ	545 68.13	663 44.20	560 70.00	160 53.33	228 45.60	460 57.50	181 45.25	2,348 53.36	5,145 54.16	15,985	◎	◎	◎	◎	
咽頭結膜熱		2 0.20		2 1.00	1 0.33	3 0.60		11 0.41	19 0.32	88					
流行性角結膜炎			1 1.00			1 1.00		5 0.83	7 0.58	19					
急性出血性結膜炎						1 1.00			1 0.08	1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35 7.00	44 4.40	12 2.40	2 1.00	5 1.67	38 7.60		64 2.37	200 3.39	827	◎	◎	◎	◎	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0					
無菌性髄膜炎									0 0.00	0					
マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00					1 0.20	3 0.25	21					
クラミア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0					
RSウイルス感染症	9 1.80	1 0.10	2 0.40	1 0.50	1 0.33			15 0.56	29 0.49	186	○	○	○	レ	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.04	1 0.02	2					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)								2						
	川崎病			1											
	不明発しん症	1							5						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 36例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(無症状病原体保有者)
仙南管内 女性1名
登米管内 男性1名(第4週)
仙台管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 梅毒
塩釜管内 女性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
石巻管内 第4週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm 1件
インフルエンザウイルスB型 1件
大崎管内 第4週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件
インフルエンザウイルスAH3 1件
塩釜管内 第5週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第2週採取分 (1.8～1.14)	第3週採取分 (1.15～1.21)	第4週採取分 (1.22～1.28)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	5件	0件
インフルエンザウイルスA(H3)型	3件	3件	0件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	5件	8件	0件
RSウイルス	3件	2件	2件
アデノウイルス	0件	1件	0件
単純ヘルペスウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件

* インフルエンザウイルスが多く分離されています。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、
仙台管内で警報継続中

[急性出血性結膜炎]

石巻管内で警報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

前週からさらに患者報告数が増加し、県全体で5000人を超えました。過去5年間のピーク時を上回っており、例年以上に流行が拡大していますので今後も継続して注意が必要です。

急な発熱、悪寒などインフルエンザ感染が疑われる症状がある場合は、早期に医療機関を受診しましょう。咳やくしゃみの症状がある時は、他の人への感染を防ぐためマスクを着用するなどの「咳エチケット」を行うことも大切です。感染予防のために、うがいや手洗いの励行、加湿器の使用、不要不急の外出を避けるなど積極的な対策を行いましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

